

第5回 全国精神保健福祉家族大会

みんなねっ と茨城大会

筑波山

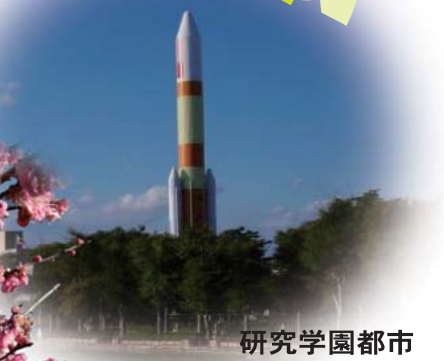
私たちが拓く扉！^{ひら}障害者元年



袋田の滝



県の木・梅



研究学園都市



偕楽園好文亭

人も自然も
あったか
茨城へ



茨城県マスコット
ハッスル黄門

日時：11月21日(水)・22日(木)

会場：つくば国際会議場

参加費：3,000円(当事者500円・学生1,500円)

主催：公益社団法人全国精神保健福祉会連合会
社団法人茨城県精神保健福祉会連合会

ごあいさつ

精神保健医療福祉の改革の年に

みんなねっと全国大会も5回目をむかえることができました。
これまでのみなさまのご支援に感謝いたし、お礼申し上げます。

この5年間に大きな制度改革の動きがありました。平成21年12月に「障がい者制度改革推進本部」が設置され、そのもとに「障がい者制度改革推進会議」が発足し、「障がい者制度改革推進会議総合福祉部会」が設けられました。そして、「改正障害者基本法」が制定され、「障害者総合支援法」への骨格提言が提出されました。「障害者自立支援法」は、3障害一元化を大きく掲げ、スタートしましたが、精神障がい者に対する支援は一向に進みませんでした。この格差を無くし、精神障がい者も他障がい者と同じサービスを受け、地域生活ができるようにしようとした骨格提言でしたが、新たな障害者総合支援法にはその一部が反映されるにとどまっています。

厚生労働省においては、検討会、研究会、検討チームが立ち上がり、保護者制度の撤廃、精神科特例の廃止、雇用に関しては精神障がい者を雇用義務の対象にすることなどが検討され、当会はすべての会に出席し、私たちの思いをのべ、その実現に努力しています。また「こころの健康基本法」の制定を求める100万人署名に取り組み、関係者とともてに制定に向けて動いています。

いままでにないほど大々的に精神障がい者に関することが論議されており、私たちの状況が変わろうとしています。よりよい制度が獲得できるように、当会の活動に関心を持ち、みなさまの応援・ご支援をいただければ幸いです。多くの皆様に茨城大会にお越しいただき、思いを共有する場にできるようにと願っています。

公益社団法人
全国精神保健福祉会連合会
理事長 **川崎 洋子**



茨城大会の開催にあたって

例年より1ヶ月遅く11月に第5回全国精神保健福祉家族大会「みんなねっと茨城大会」を茨城県つくば市の「つくば国際会議場」で開催することになりました。

ここ茨城県は、海と山に囲まれ自然が豊かで、関東の名峰といわれる筑波山のほか、霞ヶ浦、偕楽園、袋田の滝など、名勝地の多いことでも知られています。

今回の開催地であるつくば市は筑波研究学園都市とも呼ばれ、探査機「はやぶさ」で一躍有名になった宇宙航空研究開発機構（JAXA）など国の重要な研究機関が多く集まっており、1985年（昭和60年）には国際科学技術万博が開催されました。

今回の開催にあたっては、過去の東京・長崎・岩手・香川大会を参考に、みんなねっと本部や関東6都県の大会実行委員（28名）の皆様の力を結集し、併せて、地元の県・市・各種関係機関の温かいご理解とご協力も頂いて準備を進めてきました。

2日間にわたる今回の大会は、精神障害者とその家族が置かれている現状を参加者全員で再認識し、当事者の自立支援や家族支援について、国・県・市町村の将来に向けての施策が我々の期待するところと同じ方向に進んで行くのかを見定める大切な機会だと考えています。

また、この大会では多くの最新の情報に接して頂き、お互いに率直な意見を述べ合うことの出来るよう、有意義で楽しい雰囲気づくりを目指していきます。

全国から茨城大会に多数おいで頂くことを心よりお待ちしております。

社団法人
茨城県精神保健福祉会連合会
会長 **古池 源造**



開催要項

～ 私たちで^{ひら}拓く扉！ 障害者元年 ～

趣 旨

平成23年以降、障害者自立支援法の一部改正・障害者基本法の一部改正・障害者総合支援法制定への動きなどが続いています。

ことに全国で323万人の患者数を数え、早期で且つ緊急対応が求められる精神疾患を加えて国民病の「4大疾病」が「5大疾病」へと改められたことは特筆されます。今後はこの基本方針に沿って地域保健医療計画が策定され、病院の整備や患者数を減らすための予防策など具体的な対策が立てられます。

一方、残念ながら我が国は国連の「障害者権利条約」をまだ批准していませんが、この実現の為の環境整備として「障害者差別禁止法」の制定に向けての気運が全国的に高まっています。

とりわけ、永年にわたり大きな課題である「保護者制度」については、早期の完全撤廃によって、精神障害者とその家族が地域社会で安心して生活の出来る「共生社会」を実現することが求められます。このためには医療・保健・福祉・就労・教育など、地域社会全体のネットワークの構築が急務です。

また、今までクローズアップされることが少なかった「家族支援」が本人支援の一環なのではなく、それ自体が大変な重みを持っていることも明らかにされています。

こうした多くの課題の根本的な解決に向けて「心の健康基本法の法制化」が100万人署名運動をも背景にして強力に進められてきました。

茨城大会は、私たち家族一人ひとりが、障害者を取り巻く環境の激しい変化を正しく理解し、共にこの動きの中で、新しい扉を拓く主役であるという認識のもとに、心をひとつにすることを願って開催されます。

- 主 催 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会
社団法人 茨城県精神保健福祉会連合会
- 開催日 11月21日(水)・22日(木)
- 定 員 1,500人
- 会 場 つくば国際会議場 (エポカルつくば)
茨城県つくば市竹園2-20-3
TEL 029(861)0001



日

程

第1日目 11月21日(水)

時 間	内 容
10:00	受 付 (つくば国際会議場2F 大ホール)
11:20	オープニングセレモニー 銚田市社会福祉協議会地域活動支援センター スマイルハウス
12:00	開 会 式 ○開会のあいさつ：古池 源造 社団法人茨城県精神保健福祉会連合会会長 ○主催者あいさつ：川崎 洋子 公益社団法人全国精神保健福祉会連合会理事長 ○来 賓 祝 辞：厚生労働省 茨城県知事 つくば市長 ○来賓・祝電紹介
12:45	休 憩
13:00	講 演 テーマ「私たちの求める家族支援」 講 師：佐藤 純 (京都ノートルダム女子大学)
14:20	活動報告 テーマ「障害者施策の方向性」 講 師：川崎 洋子 公益社団法人全国精神保健福祉会連合会理事長
14:50	行政報告 厚生労働省
15:20	休 憩
15:40 ↓ 17:00	講 演 テーマ「こころの健康基本法（仮称）の法制化に向けた国民的取り組みについて」 講 師：西田 淳志 公益財団法人東京都医学総合研究所主任研究員
	事務連絡
18:00 ↓ 20:00	懇 親 会 ホテルグランド東雲 ^{しのめ}

第2日目 11月22日(木)

時 間	内 容
9:00	受 付 (つくば国際会議場2F 大ホール)
9:30	<p>分科会</p> <p>第1分科会 (震災対応) テーマ「東日本大震災から1年半」 ～そこから私たちは何を学ぶか～</p> <p>第2分科会 (就労支援) テーマ「こうすれば障害者が働ける！」 ～まず働く場所を創り、それから定着支援へ～</p> <p>第3分科会 (家族会) テーマ「元気な家族会から」 ～元気の秘訣はここに 있습니다～</p> <p>第4分科会 (ひきこもり問題) テーマ「ひきこもり問題への対応」 ～地域で見守り支援活動～</p> <p>第5分科会 (当事者と自立) テーマ「支えられて自立生活」 ～今、元気でやっています～</p>
11:30	休 憩 ・ 移 動
11:45	<p>閉会式</p> <p>茨城大会宣言 次期開催地あいさつ 大阪府 閉会のあいさつ</p>

全体会 11月21日(水)

オープニングセレモニー

11:20~11:50

銚田市社会福祉協議会地域活動支援センター スマイルハウス



歌が大好きな仲間たち、スマイルハウス・工房わかくさ・ふれあい・けやきの家・はあとぼっぼ、各施設の利用者とボランティア@スマイルの皆さん、そして、関東屈指の高校生ビックバンド茨城県立水戸工業高等学校ブルービギナーズとのコラボで、ハートフル&パワフルな演奏をお届けします。

開会式

12:00~12:45

- 開会のことば
- 主催者挨拶
- 来賓祝辞

講演

13:00~14:20

「私たちの求める家族支援」

講師：佐藤 ^{あつし}純 京都ノートルダム女子大学 准教授
精神保健福祉士 社会福祉士 臨床心理士

希望すれば家族支援員が私たち家族を個別に訪問し、一つひとつの悩みに丁寧につき添ってくれる。夢にまで見ていた自分の老後を取り戻す。誰もが余裕を持って心行くまで大事な当人を支援することができる。目からうろこの家族支援の内容です。まず、当事者である私たち自身がこの中身をきちんと知ることこそが、日本にこれを実現させる早道です。

活動報告

14：20～14：50

「障害者施策の方向性」

川崎 洋子 公益社団法人全国精神保健福祉会(みんなねっと) 理事長

2008年5月に国連で採択された「障害者権利条約」が国際法として効力を発するようになりました。わが国は、署名はしましたが批准はまだしていません。批准とはこの条約を承認することで形式的な承認ではありません。

現行のわが国の障害者施策が、この「障害者権利条約」の目的にあっているかを検証し、見直していくべきということから、障がい者制度改革推進体制が設置されました。障害者への差別・偏見を無くし、地域でふつうに生活できるような制度の見直しや新しい制度を策定するなど、国も積極的に動き出しています。

行政報告

14：50～15：20

厚生労働省

講演

15：40～17：00

「こころの健康基本法(仮称)の法制化に向けた国民的取り組みについて」

講師：西田 淳志^{あつし} 公益財団法人東京都医学総合研究所 主任研究員
東京大学大学院教育学研究科客員准教授
医学博士

分科会 11月22日(木) 9:30~11:30

第1分科会(震災対応)

「東日本大震災から1年半」

～ そこから私たちは何を学ぶか ～

未曾有の大震災から1年余が経ちました。茨城県も海岸地帯のみならず広域にわたり社会復帰施設や日常生活が大きな被害を受けました。最近、多くのメディアで巨大地震発生 of 脅威が頻繁に伝えられています。誰でも・何時でも・何処でも遭遇する可能性のある大震災に備えて、力強く立ち上がっている被災県の事例を参考に、この厄介な課題に取り組みましょう。

司 会 : 清水 紀弘 茨城県精神保健福祉会連合会理事
話題提供者 : 米倉 一磨 NPO法人 相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会
相馬広域こころのケアセンターなごみ(福島県)
尾崎 正光 NPO法人 みどり会(宮城県)
深谷 貞榮 NPO法人 日立ふきのとうの会(茨城県)

第2分科会(就労支援)

「こうすれば障害者が働ける！」

～ まず働く場所を創り、それから定着支援へ ～

生きる元気の素の一つは「働くこと」だといわれます。全国で障害者就職面接会が開催されていますが、精神障害者の熱い思い(就労)の実現は中々困難な状況が続いています。長い不況下でこそ、福祉就労や一般就労を問わず、短時間であっても障害者を正しく理解してくれる働く場所の確保が先行して重要です。そして、仕事を通じて当事者の生活リズムや体力やチームワークを作り上げ、社会人として成長していくための支援が続きます。

司 会 : 長瀬 紀一郎 茨城県精神保健福祉会連合会理事
話題提供者 : 杉江 彰 社会福祉法人ゆっころ(茨城県)
藪野 幸代 我孫子市障害者就労支援センター(千葉県)
海発 規夫 社会福祉法人ブローニュの森(栃木県)

第3分科会(家族会)

「元気な家族会から」

～ 元気の秘訣はここにあります ～

多くの家族会から「会員の高齢化」や「役員のなり手が少ないこと」が悩ましい問題だと聞きますが、家族会活動の原点は同じ境遇にある仲間内で、気兼ねなく自分の思いを話したり、他の会員の話を聴いて共感しながら勉強もすることではないでしょうか。今回登場する家族会は内向きの活動だけにとどまらず、地域社会をも巻き込んだ息の長い活動を行っており、月刊「みんなねっと」にも紹介されました。

司 会 : 小山田 六郎 茨城県精神保健福祉会連合会理事
話題提供者 : 弓野 孝子 精神障害者を守る日立市民の会(茨城県)
石川 和子 足立区精神障害者家族会(あしなみ会)(東京都)
定形 和子 相模原市精神障害者家族会(みどり会)(神奈川県)

第4分科会(ひきこもり問題)

「ひきこもり問題への対応」

～ 地域での見守り支援活動 ～

家族会活動の一つとして、時には会員以外からの相談にもあずかりますが、もっとも困難な事例は「ひきこもり」です。地域活動支援センターや行政機関と共に問題解決に当たりますが、精神疾患に因る「ひきこもり」と思われる場合は早期診察への誘導が特に大切です。

しかし、当人も親も避けて通ろうとします。古くて常に新しい課題に向けて、全国大会では初めて現場からの報告に挑戦します。

司 会 : 横山 基樹 いなしきハートフルセンター施設長(茨城県)
話題提供者 : 塚本 武志 つくば精神保健福祉会(やすらぎの会)(茨城県)
野澤 由美子 筑西保健所 健康増進課(茨城県)
森實 和子 NPO法人れいめい(茨城県)

第5分科会(当事者と自立)

「支えられて自立生活」

～ 今、元気でやっています (当事者からの発表) ～

本人の自立を願いながらも、「果たしてやっていけるのか？」という色々な不安のためになかなか一歩を踏み出せないでいる家族は多いと思います。そこで、障害を持ちながら親元を離れ、グループホームなどで実際に自分の人生を歩き始めた方が、どんなふうに生活できているかを直接聴いてみましょう。きっと不安が少しは和らぎ、力になることと思います。

司 会 : 小管 正博 社会福祉法人ひだまり会 (茨城県)
水戸市精神障害者地域生活支援センターかさほら施設長
話題提供者 : 当事者

司 会 : 會沢 勇 社会福祉法人 はまぎくの会 (茨城県)
地域活動センターふわりセンター長
話題提供者 : 当事者

後援団体(予定・順不同)

後援団体・全国

内閣府
 厚生労働省
 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
 独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構
 全国精神保健福祉センター長会
 全国保健所長会
 特定非営利活動法人 全国精神障害者団体連合会
 社団法人 日本てんかん協会
 社団法人 日本自閉症協会
 公益社団法人 全日本断酒連盟
 社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会
 社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会
 公益社団法人 日本精神保健福祉連盟
 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
 公益財団法人 日本精神衛生会
 公益社団法人 日本精神科病院協会
 公益社団法人 日本精神神経科診療所協会
 NPO法人 全国精神障害者地域生活支援協議会
 きょうされん
 社団法人 日本社会福祉士会
 全国精神保健福祉相談員会
 社団法人 日本精神科看護技術協会
 社団法人 日本精神保健福祉士協会
 NPO法人全国精神障害者就労支援事業所連合会
 一般社団法人 日本作業療法士協会
 社会福祉法人 NHK厚生文化事業団
 社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団
 社会福祉法人 読売光と愛の事業団
 社会福祉法人 中央共同募金会
 財団法人 日本チャリティ協会
 公益財団法人 明治安田こころの健康財団

後援団体・県内

茨城県
 つくば市
 茨城県医師会
 日本精神科病院協会茨城県支部
 茨城県精神神経科診療所協会
 茨城県精神保健協会
 茨城県看護協会
 日本精神科看護技術協会茨城県支部
 茨城県薬剤師会
 茨城県精神障害者支援事業者協会
 茨城県保健所長会
 茨城県社会福祉協議会
 茨城県身体障害者福祉協議会
 茨城県手をつなぐ育成会
 茨城県精神保健福祉士会
 茨城県作業療法士会
 茨城県共同募金会
 茨城県教育委員会
 茨城県臨床心理士会
 茨城県市長会
 茨城県町村会
 朝日新聞水戸総局
 産経新聞社水戸支局
 東京新聞水戸支局
 毎日新聞水戸支局
 読売新聞東京本社水戸支局
 茨城新聞社
 NHK水戸放送局
 茨城放送

大会参加・宿泊等のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度「第5回全国精神保健福祉家族大会」が茨城県つくば市において開催されますことを心よりお慶び申し上げます。全国各地より参加される皆様方のご便宜を図るため、首記大会の参加登録・宿泊・観光等の業務をJTB関東 法人営業茨城南支店が担当させていただくことになりました。

大会のご成功に向け、スタッフ一同努力する所存でございますので、皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。

敬具

平成24年7月吉日

JTB関東法人営業茨城南支店

1.申し込み方法のご案内について

(1) 申込方法

- ・ページの申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
- ・お申し込み内容に変更が発生した場合は、申込書に加筆訂正の上、弊社にFAXをお願い申し上げます。(申込書の控えを必ず保管してください。)
- ・**※お電話による申し込み・変更等は誤扱い防止のため、お断りしております。ご了承ください。**
- ・お申し込みの手配につきましては、原則としてお申し込み順とさせていただきますので、お早めにお申し込みください。
- ・予約内容の変更・取り消しにつきましては、営業時間内の受け付けとさせていただきますので、予めご了承ください。
- ・ご請求は申込代表者様に発送させていただきます。請求先(名)が異なる場合は申込書を分けてお申し込みください。

(2) 申込締切日

平成24年10月10日(水)必着 ※締切後もお気軽にお問い合わせください。

(3) クーポンの発送及びお支払いについて

- ・お申し込みの締切後、まずは申込回答書をFAXにて送信させていただきますので、お申し込み内容と相違がないか必ずご確認ください。
- ・大会開催日の2週間前に大会参加証・分科会参加証・懇親会参加証・宿泊確認証・請求書・交通手配(JR券・航空券等)・ホテルパンフレット等をお送りさせていただきます。
- ・旅行代金は請求書記載の銀行口座へ指定日までにお振り込みください。
※銀行振込手数料はお客様ご負担となります。予めご了承ください。
- ・大会開催日の1週間前になりましても、宿泊確認書・請求書等が到着しない場合は、お手数ですが弊社大会担当までお問い合わせください。
- ・領収書が必要なお客様は、予め申込書のお客様通信欄に「領収書必要」及び「宛名」をご記入のうえ、お申し込みください。

(4) 個人情報について

- ・お預かりしました個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」並びに「当社個人情報保護方針」に基づき、漏洩、不正利用、改ざんなどのないよう適正な管理に努めます。また、保有の必要がなくなった個人情報については確実に速やかに消去いたします。

(5) 申込先

〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-2-4 第二・ISSEI ビル 2 階
 JTB 関東 法人営業茨城南支店『第5回全国精神保健福祉家族大会』大会デスク
 担当／林・山藤^{さんどう}
 営業時間／月～金曜日 9:30～17:30(休業日：土・日・祝日)

TEL:029-860-2872 FAX:029-854-1664

2.当日参加申し込みのご案内

(1) 当日参加申込のご案内

■全体会日時／平成 24 年 11 月 21 日(水) 10:00 受付開始

■参加種別及び参加費

【参加種別】①家族 ②当事者 ③一般 ④行政 ⑤学生
 【参加費(資料含む)】

家族／行政／一般	3,000 円
当事者	500 円
学生	1,500 円

◎参加ご希望の方は、申込書の参加種別欄に○印をご記入ください。

(2) 分科会について

■分科会日時／平成 24 年 11 月 22 日(木) 9:00 受付開始

◎分科会参加ご希望の方は、申込書の分科会欄に申し込み番号をご記入ください。

【参加種別】 申込番号① 第1分科会「東日本大震災から1年半」
 申込番号② 第2分科会「こうすれば障害者が働ける！」
 申込番号③ 第3分科会「元気な家族会から」
 申込番号④ 第4分科会「ひきこもり問題への対応」
 申込番号⑤ 第5分科会「支えられて自立生活」

◎分科会お申し込みはお一人様1件とさせていただきます。

◎分科会希望欄には、必ず第2希望までご記入ください。尚会場の収容人数の都合によりご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

(3) 懇親会のご案内

■参加費／7,000円(お一人様)

■日時／平成 24 年 11 月 21 日(水) 18:00 開始

■会場／ホテルグランド東雲^{しのめ} 2階「東雲の間」TEL:029-856-2211
 住所：〒305-0034 茨城県つくば市小野崎 488-1

■アクセス／プログラム終了後につくば国際会議場から会場までの送迎バスをご用意いたします。(徒歩の場合、約15分かかります。)

◎懇親会参加希望の方は、申込書の懇親会欄に○印をご記入ください。

3. 宿泊のご案内

●宿泊予約をご希望の方は申込書の宿泊欄に申込記号をご記入ください。

- ①宿泊料金は、お一人様1泊朝食付、サービス料込みの料金です。
- ②宿泊設定日は平成24年11月20日(火)・21日(水)の2泊をご用意しております。
- ③ツインをご希望のお客様で同室を希望される場合は同室者氏名を必ずご記入ください。
- ④お申込順により、ご希望のホテルが確保できない場合がございますので、第2希望まで必ずご記入ください。
- ⑤朝食が不要な場合でもご返金はできません。予めご了承ください。

◎宿泊設定期間／平成24年11月20日(火)・11月21日(水)

No.	施設名	食事条件	部屋タイプ	宿泊料金	申込記号	アクセスのご案内 (会場まで・最寄駅)
1	オークラフロンティアホテル つくばエポカ	1泊朝食付	シングル(禁煙)	8,400円	A-1	・会場直結 ・TXつくば駅徒歩7分
			シングル(喫煙)	8,400円	A-2	
			ツイン(禁煙)	7,350円	A-3	
			ツイン(喫煙)	7,350円	A-4	
2	オークラフロンティアホテル つくば本館	1泊朝食付	シングル(禁煙)	8,925円	B-1	・会場まで徒歩7分 ・TXつくば駅徒歩3分
			シングル(喫煙)	8,925円	B-2	
			ツイン(禁煙)	7,875円	B-3	
3	ダイワロイネットホテル つくば	1泊朝食付	シングル(禁煙)	9,000円	C-1	・会場まで徒歩7分 ・TXつくば駅徒歩1分
			シングル(喫煙)	9,000円	C-2	
4	ホテルグランド東雲	1泊朝食付	シングル(禁煙)	7,350円	D-1	・会場まで徒歩15分 ・TXつくば駅徒歩10分
			シングル(喫煙)	7,350円	D-2	
			ツイン(禁煙)	7,350円	D-3	
			ツイン(喫煙)	7,350円	D-4	
5	東横イン TX 研究学園駅北口	1泊朝食付	シングル(禁煙)	6,480円	E-1	・会場までタクシー20分 ・TX 研究学園駅徒歩3分
			シングル(喫煙)	6,480円	E-2	
6	ホテルマークワン	1泊朝食付	シングル(禁煙)	6,500円	F-1	・会場までタクシー20分 ・TX 研究学園駅徒歩2分
			シングル(喫煙)	6,500円	F-2	

※宿泊料金はお一人様1泊朝食付、サービス料込みの料金です。

※ツイン料金は2名1室でご利用の場合のお一人様の料金です。

※「TX」：つくばエクスプレス（首都圏新都市鉄道：公共交通機関）の略称です。

※「TX 研究学園駅」は「TXつくば駅」から1駅です。

4.交通手配のご案内

JR 券・航空券・高速バス等、全国からつくばまでの交通機関につきましても、弊社でご手配をさせていただきます。交通手配をご希望のお客様は別紙のお申込書の「交通手配通信欄」に乗車日・列車名(便名)・乗車区間等をご記入ください。弊社からお申込内容確認のご連絡をさせていただきます

5.昼食のご案内

(1) 予約設定日／平成 24 年 11 月 21 日(水)・11 月 22 日(木)

(2) 代 金／1食につき 1,000 円(お茶つき・税込)

大会会場のつくば国際会議場にはレストラン等もございますが、1店舗しかなくお弁当のご予約をお勧めいたします。お弁当のお渡しは事前にお送りする「お弁当引換券」との引き換えになります。当日の弁当販売は行いませんのでご注意ください。

(3) お弁当の引換場所／大ホール入り口(2階)受付

(4) 食事会場／つくば国際会議場館内

(5) 申 込／お弁当をお申し込みのお客様は申込書の弁当欄に○印をご記入ください。

6.お申込後の変更・取消料について

予約内容の取消・変更が発生した場合は下記の取消料を申し受けます。

(取消日は旅行開始日の前日から起算します。)

また、変更・取り消しなどにより、ご返金が生じた場合は大会終了後にご指定の口座へご返金処理をさせていただきます。

・参加費／懇親会／弁当

取消日	8 日前まで	7 日前～当日まで
取消料	無料	100%

・宿 泊

取消日	8 日前まで	7 日前～2 日前まで	前 日	当 日 ※右記を除く	旅行開始後の取消 無連絡(不泊)
取消料	無料	30%	40%	50%	100%

・交 通 機 関

取消料は各交通機関の定める払戻手数料、取消料を申し受けます。

7.会場・駐車場・ホテルのご案内

■つくば国際会議場【広域地図】



8.茨城県の観光案内

下記、茨城県内の観光名所をご紹介します。
一足伸ばして、茨城県をお楽しみくださいませ。

① JAXA 筑波宇宙センター／つくば市

筑波宇宙センター展示スペースはロケットや人工衛星、宇宙環境利用などに分かれている。実物大の試験モデルもあり、日本初の有人実験施設「きぼう」の試験棟は必見です。完全予約制のツアー見学もご紹介します。

JAXA 筑波宇宙センター
TEL : 029-868-2023

TX「つくば」駅からバス約10分/徒歩1分

② 牛久大仏／牛久市



ギネスブックに記載された高さ120mの青銅製大仏。地上85mまではエレベーターで昇って見学できる。大仏の足元には四季の草花で彩られる花畑が広がり、小動物公園もある。

牛久大仏
TEL : 029-889-2931
JR常磐線「牛久駅」東口からバス約30分

③ つくばエキスポセンター／つくば市



高さ50mのH-IIロケット実物大模型が目印となる、見て、触って、楽しく学べる科学館です。世界最大級のプラネタリウムでは、美しい星空と迫力の全天周映像が直径25.6mのドームいっぱいに広がります。

つくばエキスポセンター
TEL : 029-858-1100
TX「つくば駅」から徒歩約5分

④ 筑波山／つくば市周辺



昔から「西の富士、東の筑波」と愛称され、古くから信仰の山として栄えてきました。ロープウェー、ケーブルカーを使えば簡単に山頂にたどり着くことができます。

社)つくば観光コンベンション協会
TEL : 029-869-8333
TX「つくば駅」からバス約40分

⑤ 真壁の町並み／桜川市



真壁の町割りには、戦国時代末期の真壁氏時代に形作られ、江戸初期の浅野氏の時代に完成されたといわれています。現在100を超える国の登録文化財に指定され趣のある町並みを作り出しています。

桜川市商工観光課
TEL : 0296-55-1159
JR水戸線「下館」駅からバス約30分

⑥ ミュージアムパーク／坂東市



地球の生い立ちや自然の仕組みについてジオラマや映像を使って分かりやすく展示されている博物館です。

ミュージアムパーク茨城県自然博物館
TEL : 0297-38-2000
TX「守谷」駅からバス15分/徒歩5分

⑦ 袋田の滝／大子町



日本三名瀑（那知の滝・華厳の滝）のひとつに数えられ、高さ120m、幅73mの大きさを誇ります。四段の岩壁を流れることから、別名「四度の滝」と呼ばれ四季折々に姿を変えます。

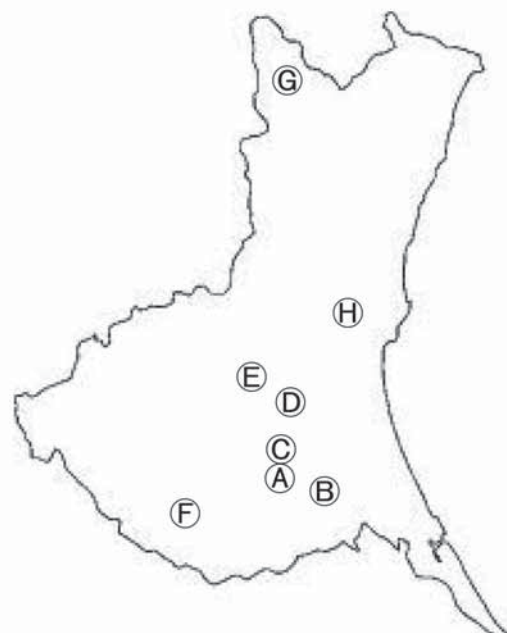
袋田観瀑施設管理事務所
TEL : 0295-72-4036
JR水郡線「袋田駅」からバス約10分

⑧ 偕楽園／水戸市



日本三公園（兼六園・後樂園）のひとつに数えられています。梅の名所として知られますが秋には可憐な萩の花や紅葉が見られます。眼下に千波湖が広がり、園には徳川慶喜も学んだ藩校弘道館があります。

偕楽園公園センター
TEL : 029-244-5454
JR常磐線「水戸駅」からバス約15分



第5回全国精神保健福祉家族大会「みんなねっと茨城大会」参加・宿泊・懇親会・弁当等申込書
 FAX 送信先：029-854-1664

No.

(JTB 使用欄)

都道府県名	大会参加証・宿泊クーポン等送付先	
所属団体グループ名	〒 - (勤務先・自宅)	
申込代表者名	フリガナ	
	TEL:	FAX:

No.	フリガナ	氏名	年齢	性別	参加種別	希望分科会		懇親会	弁当		宿泊		同室希望者名		
						第1希望	第2希望		11/21	11/22	11/20	11/21		第1希望	第2希望
例	ツクバ タロウ つくば 太郎		50	男	家族 当事者 一般 行政 学生	②	①	○	○		A-1	B-1	A-1	B-1	
①					家族 当事者 一般 行政 学生										
②					家族 当事者 一般 行政 学生										
③					家族 当事者 一般 行政 学生										
④					家族 当事者 一般 行政 学生										
⑤					家族 当事者 一般 行政 学生										

【交通手配欄】 ※JR 券・航空券等のチケット手配をご希望の方は、下欄にご記入ください。

乗車日	便名(列車名)	乗車区間	発車時刻	申込者番号
/				
/				

【お客様通信欄】

【参加申込書送付先】
 (株)JTB 関東 法人営業茨城南支店
 大会デスク
 担当：林・山藤
 〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-2-4 第2・ISSEビル
 TEL: 029-860-2872 FAX: 029-854-1664
 E-mail: mice-tsukuba@web.jtb.jp

賛助会員の申し込み、出版物の注文は、FAX で！

「みんなねっと」の活動は、正会員(47 都道府県の家族会連合会)と、賛助会員(全国に約 14000 人)からの会費によって支えられています。

あなたも賛助会員になって、当会の活動を応援してください。

また、当会の活動を財政的に支援する「特別賛助会員」も募集しています(年額一口 5000 円)。

平成__年度賛助会員申し込み に **V** チェックをしてください。

(年度は 4 月～翌 3 月です。年度途中の場合は、4 月号にさかのぼってお送りします)

個人賛助会員 3500 円 (月刊みんなねっとを毎月 1 冊お送りします)

団体賛助会員 3000 円× () 人 (2 人以上)

(月刊みんなねっとを毎月人数分まとめてお送りします)

特別賛助会員 5000 円× () 口 (1 口以上)

わたしたち家族からのメッセージ 統合失調症を正しく理解するために (1 冊 200 円)	冊
わたしたち家族からのメッセージ うつ病を正しく理解するために (1 冊 200 円)	冊
精神障がい者と家族に役立つ社会資源ハンドブック (1 冊 1000 円)	冊
家族相談ハンドブック (1 冊 700 円)	冊
備考	

上記を注文します。

年 月 日

お名前

ご住所 〒

電話

F A X

★全国精神保健福祉会までご注文をお送りください。

★本と郵便振込用紙をお送りします。必要書類(見積書・請求書など)や銀行振込などの場合は上記の備考欄にご記入ください。

公益社団法人 **全国精神保健福祉会** (みんなねっと)

〒 170-0013 東京都豊島区東池袋 1-46-13 ホリグチビル 602

TEL 03-6907-9211 FAX 03-3987-5466

ホームページ <http://www.seishinhoken.jp>

「月刊みんなねっと」はこんな内容で毎月お届けします

賛助会員のみなさんに毎月お送りしています。

知っておきたい精神保健福祉の動き
お知らせします みんなねっとの活動
さまざまなテーマの特集／家族のための Q&A
お元気ですか？ 家族会
わかりやすい制度の話
連載 まちの診療所から
連載 統合失調症はどこまでわかったか
連載エッセイ 絵を描く人たち
連載マンガ 真澄こと葉のつれづれ日記
みんなのわ (投稿紹介)



知っておきたい
精神保健福祉の動き

■障がい者制度改革推進会議
【第31回・4月18日】
東日本大震災の影響で延期になつており、前回(2月14日)から2か月がかりで開催されました。前回、内閣府より提示された障害者基本法の改正案について、推進会議のまとめた第2次意見が反映されていないという

街の診療所からのお便り

……スパルタ式の父親とその息子の反撃……

(病気の憂鬱)

これからは精神医学がどうなるでしょうか？
成された年間でないとの証

家族・本人が初めて相談に行く時

佐藤智子

これから「うつ病」なんてのを皆さんも聞かれたことがあるでしょうか？
F君はもう40歳になりました

行で 加齢

特集

グループホームでの暮らし

ひとり暮らしは不安、支援を受けながら地域の中で暮らしたいというときにグループホームがあります。長期入院していた人の退院後の生活の場としても活用されています。

グループホームで実際どんなふうに住んでいるのか、東京都八王子市の社会福祉法人マインドはちおうじのグループホームにうかが

いて、自分で持っていない人は、使うこともできます。交流室のスペースを一人一人に渡してあるので、いつでも利用できるようになっています。現在入居

精神疾患がある人や家族に役立つ出版物を発行しています

☆家族相談ハンドブック
A4判・76頁・定価700円(送料込)
家族会からの注文は1冊500円に割引
家族相談のテキストができました！
【内容】家族による家族支援／精神障がい者の状況／精神障がい者家族の状況／家族相談の意義と特徴／家族相談の目標／家族相談の留意点／相談実習の進め方／家族相談の方法／新しく家族相談事業を立ち上げたいときは／家族相談員の養成／家族相談の事例



☆精神障がい者と家族に役立つ社会資源ハンドブック
B5判・144頁・定価1000円(送料込)
10冊以上の注文は1冊800円に割引
初心者にわかりやすい内容で、勉強会のテキストとして活用されています。
【内容】医療に関する制度／地域で生活するための支援／日中活動の場、就労や復学の支援／経済的な支援を受けたいとき／財産の活用や保護、法的な支援など／家族が情報を得る、相談できるところ



☆シリーズ・わたしたち家族からのメッセージ A5判・定価200円(送料込)
家族会や家族教室などのテキストとして全国各地で活用されています。



- 「統合失調症を正しく理解するために」(48頁)
【内容】統合失調症はどんな病気か／統合失調症の経過と症状／治療とリハビリテーション／統合失調症の「障がい」とは？／家族の接し方・対応の仕方／生活を支援するサービス／暮らしに役立つ福祉制度／ほか
- 「うつ病を正しく理解するために」(56頁)
【内容】私のうつ病体験記(本人の体験)／見守って将来の手助けをしてあげたい(母の体験)／細く長く、頑張りすぎないでいこうね(妻の体験)／うつ病の症状と治療(精神科医・仮屋暢聡)／家族の接し方・対応の仕方／生活を支える支援制度／ほか

※ご注文は、前のページのFAX用紙をご利用ください